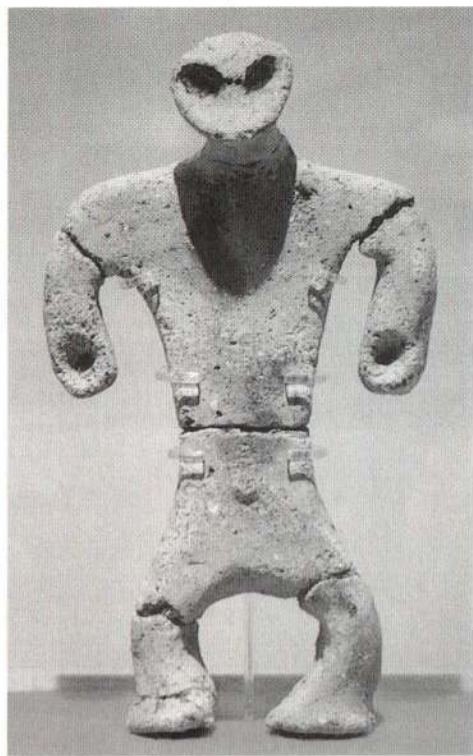


大館の歴史散歩

郷土博物館の展示紹介②

大地を踏まえる土偶



▲大茂内塚ノ下地内から出土した土偶

昭和五十一年秋、県道大館十和田湖線（樹海ライン）建設工事に伴い、大茂内塚ノ下地内の遺跡の事前発掘調査が実施された。

発掘調査面積は四千五百平方メートル、小茂内入り口の台地上一面が縄文時代後期（約三千年前）と平安時代末期（約八百年前）に生活が営まれたことがわかった。

大館郷土博物館

縄文時代後期の生活跡からは、数基の墓坑が検出されただけであったが、遺物は全域に埋蔵されていて、特に祈りや祭に使われたと考えられる石製品や土製品が多く出土した。

中でも土偶は頭、胴、手、足がバラバラの状態です。出土したが、完全に復元できた。それによると身長二四cm、肩幅一二・五cm、胴の厚さ一・八cmと全体に平べったい形をしている。

顔面は丸顔で、顎がとがり、目には天然アスファルトを詰めており、首は前に突き出している。胴が全長の三分の二以上あり、下腹部にへそが付き、脚部は大きくわん曲した、いわゆるO脚になっている。

肩をいからし、大地をしつかりと踏まえ、天空を見据えている縄文時代後期の土偶の逸品である。

大館の方言講座

アガチグ……甘える
アワメグ……あわてる
ウジャメグ……悪寒がする、ぞくぞくする
エヘル・コチケル……つむじを曲げる
キツチャサル……つきささる、つきまとう
キマグ……怒る、叱る
コベハヤ……気転がさく、変わり身が早い
シバレル……凍る、凍てつく
ノメグル……前に倒れる
マガス……水などをこぼす

『大館市史』から

ちびっこギャラリー おじいちゃん



塚本 悠ちゃん
札幌のおじいちゃんが遊びに来たら自転車で遊ぶんだ。



松尾 泉ちゃん
オモチャで遊んでくれるおじいちゃん、大好き。



鳥潟 晃仁ちゃん
はくのおじいちゃんは木でオモチャを作ってくれるよ。

大滝児童館

クイズ 報 おおだてがヒント

- ▽問題
- 平成七年度一般会計のうち自主財源は何パーセント？
 - 国道103号大館南バイパス、今回暫定開通する距離は？
 - ふるさと探検号Bコースの見学地で、山館浄水場の次は？
 - 山田記念ロードレース、今年度の参加選手は何人？
 - 大館地区多目的ドーム（仮称）の第一回市民見学会はいつ？
- ▽応募方法
- はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え（例①ー②ー）を書いてご応募ください。
- ▽締め切り
- 5月23日（木）当日消印有効
- ▽応募先
- 〒17 大館市字中城20番地 広報おおだてクイズ係
- ※全問正解者の中から抽選で5人に、広報おおだてオリジナルテレカを贈りますので、多数ご応募ください。
- ▽4月16日号の答え
- 大館郷土博物館
 - 姿
 - 20キロメートル
 - 栗
 - 桂城小学校グラウンド
- ▽4月16日号の当選者
- 佐々木吉さん（川原町）
 - 石田梶子さん（下代野2区）
 - 江幡学さん（天神緑町）
 - 伊藤キヤさん（東町）
 - 目時アヤさん（独鉦町）
- ※応募総数92通、全問正解者数91人